

# 渇水対策関係省庁会議幹事会の開催結果

1. 日時 令和7年7月31日（木）15:30 から

2. 場所 WEB 開催

## 3. 渇水の状況及び今後の降水の見通し

- ・ 現在全国一級水系 109 系のうち 15 水系で取水制限等の渇水体制をとっている。
- ・ 新潟県上越市では正善寺ダムの水位が低下し 40%以上の節水を要請する他、給水スポットの設置等の渇水対応を実施している。
- ・ 北上川水系の鳴子ダム及び御所ダムでは少雨により、ダムの貯水率が0%となり、最低水位以下の堆砂容量内の貯留水を補給している。
- ・ 農林水産省では、渇水・高温により水稻の生育等への影響が懸念されることから、農林水産省渇水・高温対策本部を設置した。情報の収集・発信や節水の働きかけ、渇水対策に係る補助事業の積極的な活用等について大臣から指示があったところであり、指示に即して取組を進めて行く。
- ・ 少雨となっている地域では、8月前半は雨となる可能性はあるが、これまでの少雨を解消するほどの降水量は見込まれず、8月後半は再び高気圧に覆われて晴れる日が多くなる見込み。北・東・西日本の日本海側では8月から10月にかけての降水量はほぼ平年並の見込み。

## 4. 渇水体制

(1) 関係省庁での体制の整備

農林水産省 7月30日「農林水産省渇水・高温対策本部」を設置

国土交通省 7月30日「国土交通省渇水対策本部」を設置

## 5. 会議の概要

- (1) 全国的に厳しい状況となることが想定される渇水状況に対応するため、渇水対策関係省庁会議幹事会（課長級レベル）を開催し、渇水情報の共有及び意見交換を行った。
- (2) 幹事会の内容について、渇水対策関係省庁会議メンバーをはじめ省内で共有することを確認した。
- (3) 今後とも、密接に情報共有を行うとともに、渇水の状況に応じ渇水対策関係省庁会議を適宜開催し、地元関係者間で円滑な調整等対応について万全を期することで合意した。